

ハナトピア岩沼利活用検討に係る 対話型市場調査（サウンディング調査）の結果について

1. 調査概要

1-1 調査目的

本調査は、民間事業者の柔軟な発想や視点に基づく事業アイデアや取組の提案、創意工夫の可能性、参画意向や参画条件等について、幅広く意見を収集することを目的に実施した。

1-2 調査期間・スケジュール

実施要領等の公表	令和4年8月5日（金）
説明会・現地見学会	令和4年8月23日（火）
個別対話	令和4年9月13日（火）～30日（金）

1-3 参加事業者

説明会・現地見学会参加者	6事業者
個別対話参加者	3事業者

※個別対話参加者の主な業種 花壇苗の生産・販売、花卉サービス業、指定管理者事業、
修景遊具環境事業、デジタル技術等の販売・導入支援事業等

1-4 調査方法・調査項目

下記の項目について、事前ヒアリングシートを基にヒアリングを行った。

分類	調査項目
事業者について	法人名、代表者名、所在地、業種・主な事業内容、連絡担当者（氏名、所属部署、役職、電話番号、メールアドレス）
事業アイデア等について	・ハナトピア岩沼の活性化に向けた利活用のアイデア
民間活力の活用について	・民間事業としての実現性、望ましい事業範囲※、事業手法、事業期間 ※ハナトピア岩沼全体を事業範囲とした意見以外にも、各施設等の一部分を事業範囲とした意見でも可能。 ・行政関与の必要性、行政に求める役割 ・参画意欲、参画条件
その他	・本事業へのご意見やご要望等

2. 調査結果

2-1 事業アイデア等について

①目的・コンセプトについて

- ・「住民サービスの向上による住民満足度 UP から移住促進」と「流入による外貨獲得」
- ・植物をテーマとする街づくりと地域の活性化
(美しい草花の風景、環境改善、コミュニティの創出)
- ・「岩沼ガーデンツーリズム」のハブ機能を担う拠点 等

以上のような様々な観点からの目的・コンセプトの提案があった。

また、「子どもが思いっきり遊べ、親もゆっくり買い物ができる施設」といった提案があった。

②ターゲット等について

市内外のファミリー層、市内外のガーデニング愛好者、教育旅行やツアー客等の団体客など、様々なターゲットの提案があった。

一方で、中途半端なものでは、市外からの集客は難しいという指摘もあった。

③導入機能・取り組みについて

- ・子供の遊び場
- ・物販・産直施設
- ・イートインスペース
- ・コンセプトガーデン
- ・花の販売所
- ・ワーケーション
- ・キッチンカーやテント等での販売
- ・イベント
- ・イルミネーション
- ・QRコードを活用した情報発信 等

以上のような提案があった。

また、子供の遊び場については、1~3歳向けのエリア、3~5歳向けのエリア、6歳以上のエリアと子どもの年齢に合わせたゾーニングが必要との指摘があった。

④既存建物を使った活性化するアイデア

農産物直売所の拡張・移転や、既存施設の屋内遊び場としての活用、団体の受け入れ等での活用、体験教室等への活用、庭園を有効活用、花の名所づくりなどが挙げられた。

⑤施設の再生、活性化、有効活用による効果について

子どもに優しいまちとすることで持続可能なまちづくりに繋げることや、市民参加により事業費の削減と質の高い緑化環境の提供に繋げることなどが挙げられた。

⑥駐車場について

親子をターゲットとした場合は現状の駐車場の規模で十分であるという意見がある一方、イベント時は満車となってしまうのではないかという懸念もあげられた。

2-2 民間活力の活用について

①事業範囲について

整備、維持管理、運営などの各段階での参画や一貫通貫での参画が可能であるといった意見があった。

また、ハナトピア岩沼全体を事業範囲とするのが望ましいという意見や、自社だけでなく他事業者との連携による実施の意向も挙げられた。

②事業手法及び事業期間について

指定管理者制度、定期借地権方式が挙げられた。

③運営上の工夫等について

来場者データを活用したマーケティングや、広報による収入源の確保、サポーターズクラブの協力を得るための定期的な周知、SNSを活用した宣伝、冬季の講習会・勉強会の実施、平日と土日に分けたターゲットングなどが挙げられた。

④料金徴収の考え方について

収入源として、少額の入場料や講習会等の参加費が挙げられた。

⑤行政に求める役割等について

地域住民との対話・調整連携支援や市が実施する事業との連携、SNS等による情報発信、スムーズな事業実施への対応等があげられた。

⑥参画意欲・条件等について

個別対話に参加した企業は、「参加の意向がある」もしくは「条件次第で参加を検討する」の回答があった。

条件としては、利益に結びつけられるか、もしくは色々なチャレンジができるかといった意見が挙げられた。また、計画・設計から関与できることや、事業における適切な役割分担が重要という意見もあった。

2-3 その他

その他意見として、主に下記のような内容が挙げられた。

- ・ 参加型講習会等の参加者はリピーターが多く、ハナトピア岩沼園内だけでなくまちなかの空き地等にも植栽作業を行いたいとの要望がある。
- ・ 近隣の施設（金蛇神社やグリーンピア岩沼等）と連携し、地域一体型となり、「お花」で人を呼び込める施設にする必要がある。
- ・ 季節や天候等の対策方法を検討していく必要がある。

以上